

## 2026 年度 成蹊大学 <sup>こみち</sup> 蹊プロジェクトコンテスト 実施要領

大学 11 号館ラーニングコモンズ トーリウムでは、皆さんの個々の自由な学びを深めるだけでなく、社会の諸問題を解決に導く課題解決型学習（PBL）等の文理融合や学部横断型の活動拠点となることも目指しています。この達成のために、学外組織・企業・地域と協働しながら、皆さん自身が設定した目標に挑戦する「生きた学び」を実践し、新たな社会価値を生み出すためのプロジェクトを企画・運営する団体をコンテスト形式で選出し、選ばれた団体に一定期間活動をサポートします。

### 1. プロジェクトの概要

学生主体のプロジェクトで、教職員、企業、地域の方々と協働しながら、様々な問題に取り組み、新たな社会価値創造のため活動するプロジェクト。

- ・プロジェクトコンテストでの優秀な提案に対して、一定期間（原則、当該年度末まで）11 号館 2 階プロジェクトルームの使用権を与える。プロジェクト内容に応じて活動資金（年間上限 10 万円）を提供する。
- ・中間報告会（10 月）と成果発表会（3 月）を開催するため、必ず参加すること。
- ・プロジェクトに関連する学生向けイベントを、前後期それぞれ 1 回（できるだけ 11 号館ラーニングコモンズ トーリウムを会場とする）開催すること。

### 2. 応募資格

- ・3名以上の本学学生（学部生または大学院生）メンバーで構成し、本学教員を指導教員とすること。
- ・学外の特定の組織等（例：地方自治体、企業、非営利団体、商店街等）と連携し、当該組織等の課題解決（例：新商品・サービス・経営戦略・地域振興方策の企画立案等）を目的としたプロジェクトであること。
- ・学外の特定の組織等との合意に基づいて実施していること。
- ・プロジェクトには複数学部の学生がメンバーに入ることを奨励する。

### 3. 審査方法

第1次審査（書類審査） 提出された応募書類を元に審査し、第2次審査に進むチームを選出する。

第2次審査（プレゼンテーション審査）

プレゼン 7 分、質疑応答 8 分の計 15 分の審査。プレゼンテーション資料は自由形式。プレゼンにはチームメンバーから最低 2 名は参加すること。

第1次審査、第2次審査で、①独創性・新規性、②社会貢献度、③現実性、④完成度などを基準として審査する。

### 4. 応募方法

2026 年 4 月 30 日（木）17 時 までに、所定の申請フォーマットに記載の上、書類をメール提出

提出先：成蹊大学高等教育開発・支援センター 教育開発・支援課 [office08@cc.seikei.ac.jp](mailto:office08@cc.seikei.ac.jp)

### 5. 審査スケジュール

5月11日 第1次審査の結果通知

5月中旬 第2次審査（プレゼンテーション審査）実施

5月下旬 結果発表

## 6.注意事項

- ・指導教員は、定期的な進捗管理をし、進め方についてアドバイスをしてください。
- ・大学は、PJ ルームの貸与、活動支援金の提供、学内広報の取次ぎ、においてプロジェクトを支援いたしますが、活動そのものや、外部組織との交渉をお手伝いすることはできません。
- ・外部組織はもちろん、内部向けであっても直前に要望を伝えることは失礼になりますので、余裕をもったスケジュールで活動するように心がけてください。
- ・PJ ルームは、採択されたプロジェクトに関連する活動にのみ使用できます。また、プロジェクトに関係のない人物・物品をPJ ルーム入れることはできません。

### (参考)プロジェクトテーマの例

#### ・成蹊×○○コラボ商品開発プロジェクト

成蹊の学生と企業が双方でアイデアを出し、学生に対するアンケート調査などを実施しながら、「成蹊らしさ」とその企業らしさを融合した、今までなかったオリジナル商品の開発を目指すプロジェクト。

#### ・農業体験プロジェクト

「環境、生命・健康、食料」に関する研究を紹介し、他学部との協力により、農業体験に関する新展開を目指すプロジェクト

#### ・教育・研究の産学連携プロジェクト

地域のものづくりを中心とした教育研究の産学連携によって、実学教育を具体化した人材育成システムの構築を目指すプロジェクト

#### ・学生広報室プロジェクト

学生による学生のための広報によって、大学生活の充実をサポートする事を目指すプロジェクト

#### ・体験型国際交流プロジェクト

体験型国際交流ワークショップを実施し、世界と触れ合う機会を提供することで、国際理解を深め世界に対する興味関心を高めることを目的とするプロジェクト。

#### 【2025 年度選出のプロジェクト】

『クリスの成蹊パンちゃれんじ』

『TEDxSEIKEI U ～地域と成蹊大学の融合～』

『SEIKEI PEACH PROJECT』

『ミミズで世界に彩を!サステナ堆肥プロジェクト』

『成蹊大学教授図鑑』

『戦争の証言を未来へ:オーラルヒストリープロジェクト』 ※活動途中で辞退

上記のようなプロジェクトを想定しておりますが、  
学生の皆さんの自由な発想、アイデアによるプロジェクトをお待ちしています!

## 2026 年度 成蹊大学 蹊プロジェクトコンテスト応募申請書

プロジェクト名			
メンバー人数	名		
代表者	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	メールアドレス		
メンバー ※10 名以上 の場合は別途 一覧を作成・添 付すること	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	ふりがな		学籍番号
	氏 名		
	指導教員	ふりがな	
氏 名			
メールアドレス			
外部組織	組 織 名		
	代表者名		
	住 所		
	電話番号		

プロジェクトの目的・概要
プロジェクトの達成目標
11号館2階プロジェクトルームの利用を希望するか選択してください
希望する                      ・                      希望しない
「希望する」と回答した場合は、以下に利用目的を記載してください。

スケジュール(プロジェクト開始月～成果報告会(3月)まで、月別に記載すること)